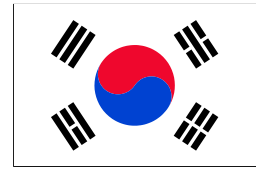


国際理解出前講座

近い国・韓国

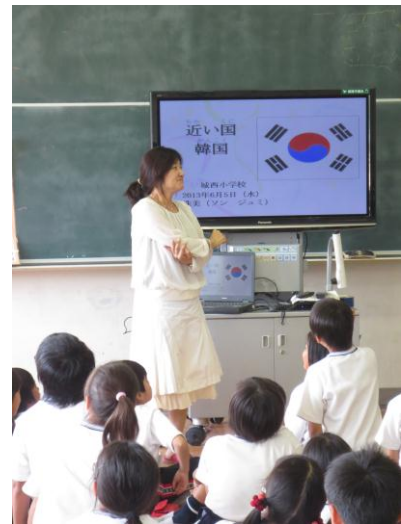


6月5日（水）13時50分から、姫路市立城西小学校の5年生の授業で、孫珠美先生の国際理解出前講座「近い国・韓国」を行いました。

5年生の皆さんは、ハンゲルの名札を用意して準備万端、先生の韓国語をまねて大きな声であいさつしていました。

パワーポイントで、韓国と日本の距離の近さやハンゲルのしくみ、韓国料理などについて学んだあとは、韓国の童謡「サントキ」にあわせてみんなで歌いながら踊りました。また、孫先生が持参して下さった韓国の太鼓、チェギチャギ（足で蹴って遊ぶもの）、日本のものとは少し違うこまなどには興味津々で、実際に遊んで楽しみました。

最後に民族衣装の試着をした後、韓国についての児童からの質問に先生が答えて講座が終わりました。



～児童の皆さんからの質問～

- *登校班はありますか？→ありません。
- *ランドセルはありますか？→今中学生が持っているようなタイプのものがあります。
- *給食はありますか？→あります。キムチも出ます。
- *どうして韓国のお箸は銀色なの？→ステンレスで清潔です。もとは王様が毒見のために銀のお箸を使っていたのが始まりという説もあるそう。



児童の皆さんが興味津々だったこま。うまく回ったかな？